

## 弁理士ジョージの相談室 Q & A

「まったり饅頭劇」というジャンルの動画を配信しています。この名称を商標登録したいのですが代理人をお願いできるでしょうか？登録されれば配信者から使用料を徴収できるかと！



デフォルメされたゲームキャラがしゃべるあの動画でしょうか？まず、ジャンルに対しての使用料請求は現実的ではありません。



では、「まったり饅頭劇第1話」といったタイトルの動画なら使用料交渉の余地があるということでしょうか？それなら出願したいのですが。



私では受けかねます。キャラの発案者でもなくただ配信しているだけの配信者には何ら権利がないと多くの方が思うでしょうね。そんな人が使用料を請求するというのは…。商標登録されて、たとえ法律上問題は無いとしてもよくないことが起こる可能性は否めません。



といますと？



商標を使用する者の信用を維持し、需要者の利益を保護することが商標法の目的のひとつです。狭い範囲であってもファンが多い商標を独占しようとするのは、あなた自身の信用を落としかねません。



信用を維持するための手段で信用を落とすこともあるのですね。わかりました。諦めます。



## なすびくんのお仕事

飯間和之(作) 飯岡菜子(画)



## 日本弁理士会 広報誌

「PATENT ATTORNEY」は「弁理士」のことです。

# PATENT Attorney

パテント・アトニー

2023  
VOL.110  
夏号



## 特許庁からのお知らせ

特集！“福島イノベーション最前線”  
広報誌「とっきよ」Vol.56 を発行しました！



広報誌「とっきよ」Vol.56では、「復興」の先にある新しい価値の創造が芽吹き始めている福島県での取組を、知財の視点で読み解きます！



◆特許庁 HP  
「広報誌とっきよ」



## JPAA Information

JPAA ホームページをリニューアルしました！！



この度、JPAA ホームページをリニューアルしました。皆様が見やすい、また、有益な情報へ容易にアクセスできるよう改修を行っておりますので、是非、ご覧ください。

JPAA ホームページ  
<https://www.jpaa.or.jp/>



ヒット商品はこうして生まれた！

## ヒット商品を支えた 知的財産権

ストレス社会での睡眠の質を向上する乳酸菌飲料

## 「Yakult (ヤクルト) 1000、Y1000」

- ▶ シリーズ特産品(伊東温泉)
- ▶ 知っておきたい!この技術トレンドてつく(光免疫療法)
- ▶ 知財miniトリビア
- ▶ 弁理士ジョージの相談室
- ▶ 漫画「なすびくんのお仕事」
- ▶ 特許庁からのお知らせ
- ▶ JPAA Information



ヒット商品はこうして生まれた！

ヒット商品を支えた

# 知的財産権

[vol. 110]



## Yakult(ヤクルト)1000、Y1000

特許 第6279714号、第6602836号 ほか  
商標登録 第6527025号  
意匠登録 第1648553号、第1645053号、  
第1660599号 ほか



### ストレス社会での睡眠の質を向上する乳酸菌飲料

株式会社ヤクルト本社の「Yakult1000」は同社初の機能性表示食品として一時的な精神的ストレスがかかる状況での「ストレス緩和」「睡眠の質向上」を掲げ、マスメディアでも取り上げられるなどして、1日当たり196万本(2022年4月～12月)を販売したヒット商品である。ヤクルトレディによる宅配商品として2019年10月に関東1都6県で先行発売し、翌年に東日本に販売を拡大、2021年4月に全国販売となった。関東での発売直後からSNSなどで話題になり、販売のない地域からは販売開始を求める書き込みもあったという。予想を上回る注文が殺到したインターネット注文サービス「ヤクルト届けてネット」では現在も新規注文を中止している。反響の大きさから、ライフスタイルに合わせて購入しやすいように2021年10月には店頭販売用の「Y1000」を発売した。

「ヤクルト」は創始者であり医学博士の代田稔氏が発見し、胃酸や胆汁に負けないよう強化培養に成功した「乳酸菌 シロタ株」で腸内環境を整え健康に資する乳酸菌飲料として、1935年の発売から日本中で親しまれてきた。同社では飲料中の乳酸菌の菌数

や密度を高める研究を長年継続し、1999年に乳酸菌 シロタ株を80mlに400億個含む「ヤクルト400」を商品化した。これに続く宅配用の新商品として20年ぶりに発売されたのが、乳酸菌 シロタ株を100mlに1000億個含む「Yakult1000」だ。2000年代に入り学術分野では腸と脳が相互に影響し合うという研究が進んでいた。同時期に同社中央研究所の基礎研究では乳酸菌 シロタ株を高密度にすることで神経系に作用する可能性が明らかになっていた。また厚生労働省による国民生活基礎調査で多くの人

がストレスを抱えているという結果が報告され、ストレスは睡眠の質を低下させる要因であることも認識されていた。同社では乳酸菌の神経系への作用をどのようなメリットとして消費者に提供できるのかを考え、ストレス、睡眠というテーマが浮上したという。しかし高密度の乳酸菌を生きた状態で賞味期限まで維持し続けると、乳酸菌が生成する乳酸のために酸味が強くなり飲み物としての味を損なう。同社で培われてきた乳酸菌に関するノウハウ、技術によって原材料と培養方法を見直して試行錯誤を続けた結果、乳酸菌の培養で添加するブドウ糖と果糖の量の最適値を見出して、乳酸菌の数と味のバランスを取る難題の解決に成功した。さらに機能性を検証するためにヒトを対象とした臨床試験を重ね、ストレスに関するホルモンの分泌や脳波の測定等を行うことでストレス緩和や睡眠の質向上を示すデータを得た。こうした検証を重ねていた2015年に機能性表示食品制度が始まり、機能性表示食品の届出を行うことでこれら

の機能を全面に押し出したブランド構築ができた。新商品はストレスにさらされる30代から50代のビジネスパーソンをターゲットに

した全く新しいコンセプトの商品だけにTVCMも一新して先進的、機能的、科学的、大人向けのイメージを印象づけた。パッケージもヤクルトのイメージ色の赤を基調としつつ、メタリック調にして機能性を表現するデザインを採用した。また従来のヤクルト類の容量に対し、飲みごたえを考慮して「Yakult1000」は100ml、「Y1000」は110mlにしている。

宅配の全国販売に続き店頭販売が始まった2021年から売り上げが一挙に伸び、生産体制の増強が追いつかずに品薄状態が続いた。開発部研究開発管理課課長の渡邊治さんは「需要があるとは思っていましたが想定を超える反響は、開発に携わった者として嬉しかったです」という。「通常の商品は徐々に売り上げを伸ばしてきたので、ここまで一気に伸びるのは想像を超えました」と広報室担当課長の丸山英輝さんも手応えを語る。さらに需要に応えるために生産拠点の拡充を計画しているそうだ。

同社では開発部の中に知的財産課が設けられており、開発内容から権利化する項目を逐次検討しているそうだ。「Yakult1000」の新しい培養方法などは特許で守られ、パッケージの意匠、商標などと併せて模倣品・類似品の出現を阻んでいる。知財についても、同社の長年にわたる経験と知見が活かされ、有機的な知財ミックスが実践されている。



シリーズ JAPAN 特産品

## 伊東温泉

商標登録第5160733号



伊東温泉は、伊豆半島の東海岸に位置する静岡県伊東市にあります。良質な温泉は毎分3万リットル(ビール瓶5万本分相当)以上で県内一の湧出量を誇り、海と山に囲まれた自然豊かなリゾート観光地として知られています。1950年には国際観光文化都市「花と海といで湯の街・伊東」として指定されました。その歴史は平安時代からといわれ、江戸時代には三代将軍徳川家光に御前湯として献上されました。江戸中期以後は庶民の湯としても栄え、1938年に伊東線が開通してから急速に発展し、全国

各地から多くの観光客が訪れています。伊東の市街地には、七福神の石像が建つ「七福神の湯」と呼ばれる源泉かけ流しの銭湯が存在し、多くの市民にも利用されています。泉質は、単純泉・弱食塩泉が中心で体に対する刺激が少なく、乳幼児や高齢者の方まで楽しめます。単純泉はリウマチ・脳卒中の回復期・骨折や外傷・病後の回復期などに適しており、弱食塩泉は保温効果により血行を促進します。無色無臭で柔らかな名湯は、多くの人々

に愛されてきました。伊豆を愛した文人墨客や芸術家は多く、例えば、与謝野晶子は夫鉄幹とともに昭和5年以降毎年のように伊東を訪れ、いで湯や自然の風物を楽しみながら市内各所で詩を詠んだそうです。温泉街には、与謝野鉄幹・晶子夫妻のほか、尾上紫舟、北原白秋、室生犀星、高浜虚子など多くの文化人の記念碑が残されており、街行く人達の心を和ませています。

このコーナーに掲載御希望の方は、「特産品」のプロフィール・連絡先を右記までお送りください。 Fax 03-3519-2706 Mail panf@jpaa.or.jp

知っておきたい!この技術  
トレンドてっく

シリーズ  
51

### 光免疫療法

新しいがん治療法として注目される光免疫療法は、がん細胞に付着する抗体と光に反応する色素を組み合わせた薬剤を点滴で投与し、一定時間後にピンポイントでがん細胞にレーザー光を当てて破壊するというものだ。投与する薬剤は量が少なく正常細胞にあまり影響を及ぼさないで、従来の

治療法のような全身的な副作用は少ないとされる。また、破壊されたがん細胞から発生するがん抗原に対し、周囲の免疫細胞が活性化して生き残ったがん細胞を攻撃する効果もあるという。この治療法で投与される薬剤「アルキヤックス®」(楽天メディカル社)は2020年9月に最終段階の治験の結果を待たずに承認された。現在は頭頸部(首、喉、口腔内、顔など)のがんで手術、放射線治療など既存の治療ができないケースが対象となっている。また承認時に専門医による治療、関連学会との

連携が条件とされ、日本頭頸部外科学会に設けられた委員会が施設・医師の要件などを確認している。がんの革新的・効果的な治療法として期待は大きいですが、実施例がまだ少ないこともあり、運用は慎重に進められている。この治療法の普及に向けては、がん細胞に正確にレーザー光を照射する技術、光ファイバーや、それを刺入するカテーテルの改良も進められている。



## 知財 mini トリビア

### 第10回 日本で初めての弁理士小説

今年4月から日本テレビ系で「知的財産部」を舞台としたテレビドラマ「それってバクリじゃないですか?」が放映されました。原作は同名の小説(奥乃桜子著、集英社オレンジ文庫)で、主人公の上司が弁理士です。2021年にも女性弁理士を主人公とした『特許やぶりの女王 弁理士・大鳳未来』(南原詠著、宝島社)が第20回「このミステリーがすごい!」大賞を受賞するなど、弁理士が登場する知財小説の人気が高まっています。日本で初めての弁理士小説は、日本SFの父と呼ばれる昭和初期の小説家・海野十三氏による短編小説『特許多腕人間方式』です。特許事務所を経営する弁理士のもとに依頼人が訪れ、「3本目の腕」に関する発明の説明をするところから物語が始まります。海野自身が弁理士だったこともあり、実務の流れに沿って話が展開します。著作権の保護期間が満了していることから、現在は青空文庫などで読むことができます。(弁理士 稲穂健市)



『特許多腕人間方式』(青空文庫)